

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		<転倒防止> ADL低下により、転倒の危険性がある入居者様が増えてきた。	入居者様が骨折したり、寝たきりにならないようにする。	歩行が不安定な入居者様には付き添う。 入居者様の居る場所には必ず介護員が居て、見守りをする。 居室に居る入居者様の安全を確認する。 19:00～19:30、居室で服薬する入居者様がいるため(介護員一人対応)、もう一人の夜勤者は、西棟食堂に居て、入居者様の見守り、介助をする。	常に毎日
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。